

科目ナンバー： BC6034

授業コード： 2230600300

講義科目名称： 専門ゼミナールⅡ

英文科目名称： Special Nursing SeminarⅡ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	4学年	2単位	必修
担当教員			
◎堀江正男、◎岡村典子、◎石田和子、◎常盤洋子、◎大久保明子、◎小長谷百絵、◎谷本千恵、◎高林知佳子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期				【授業時間】 30時間		
	【担当教員】						
	共通基礎系・看護系教員（教授、准教授、講師、助教で担当）						
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】			
	ルアドレス】						
	◎堀江 正男（共通基礎系）	新潟県立看護大学	315	mhorie@niigata-cn.ac.jp			
	◎岡村 典子（基礎看護学）	新潟県立看護大学	216	norio@niigata-cn.ac.jp			
	◎石田 和子（成人看護学）	新潟県立看護大学	317	kazukoi@niigata-cn.ac.jp			
	◎常盤 洋子（母性看護学・助産学）	新潟県立看護大学	320	yotokiwa@niigata-cn.ac.jp			
	◎大久保 明子（小児看護学）	新潟県立看護大学	207	ohkubo@niigata-cn.ac.jp			
	◎小長谷 百絵（老年看護学）	新潟県立看護大学	213	konagaya@niigata-cn.ac.jp			
	◎谷本 千恵（精神看護学）	新潟県立看護大学	312	tanimoto@niigata-cn.ac.jp			
	◎高林 知佳子（地域看護学）	新潟県立看護大学	304	takabaya@niigata-cn.ac.jp			
	実務経験のある教員が担当します						
	【本学の科目区分】						
	専門科目						
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】						
	看護師課程						
	【DP1】	【DP2】	【DP3】	【DP4】	【DP5】	【DP6】	【DP7】
	○	○	○			◎	

到達目標	1. 研究計画書に基づき、データ収集・分析を行うことができる。 2. 一連の研究プロセスを看護研究論文の構成に則り、論理的に記述できる。 3. 研究成果を抄録にまとめ、発表することができる。
授業概要	専門ゼミナールⅠで作成した研究計画に基づいて研究を遂行し、看護研究論文を作成する。研究成果のプレゼンテーションを通して、発表とディスカッションの方法を体験的に学ぶ。
授業計画	授業内容 授業形態：対面 学修課題：研究計画に沿った実施 論文作成 成果発表 学修内容：研究計画に基づいてデータ収集・分析を行い、その結果を考察して論文にまとめる。 看護研究発表会でプレゼンテーションを行う。 事前学修：研究テーマや研究手法に関連した看護研究論文を読む 事後学修：看護研究の取り組みに関する自己の課題を明らかにする
評価方法、評価基準	到達目標1・2は、論文の作成状況（論文の完成度、主体的な研究遂行）70%、ゼミナールへの参加貢献度（発表内容、討議への貢献度）15% で評価する。 到達目標3は、看護研究発表会でのプレゼンテーション・質疑応答15%で評価する。原則として発表会の参加は必須とする。 評価は各領域の担当教員が責任を持つ。
必携図書	特に指定しない。
参考図書・資料等	各教員より適宜紹介する。

受講、課題、資料 配布等のルール	各ゼミナールの開始時の指示に従うこと。 論文提出および発表会の詳細については、別途ガイダンスで説明する。
教員からのメッセージ	看護研究のプロセスを通して、批判的思考力、論理的に書く力、プレゼンテーション能力などを身につけましょう。 論文作成は個人作業ですが、ゼミ生間で議論したり、協力し合いながら、より良い論文を作りあげていってください。
オフィスアワー	事前に問い合わせ要